

ヒトの筋肉を科学する ～二関節筋のサイエンス～

参加無料(事前申込不要)

2012年 8月 5日(日) 13:00~17:00
(会場受付12:15~)

会場 慶應義塾大学新川崎(K²)タウンキャンパス K²ハウス1F会議室

少子高齢化が急速に進行する中、日常生活を私的かつ身体的にサポートする運動支援機器やロボットなど、高度な人間支援システム開発への期待が高まっています。しかし、人間の生活環境に十分自律的に適応でき、人間との協調動作が満足に遂行できるシステムは未だ実現されていません。一方、ヒトを含む生体は、長年の進化の過程を経て、複雑な環境への適応性と柔軟性を獲得してきました。そこで、生体の筋骨格構造と身体機能との関係を解明し、人と触れ合い、人を助けるシステムへの応用を目指した研究が広く行われています。このような生体の機構と機能に関する学際的な研究は、リハビリテーションなど医療福祉分野に対しても革新をもたらす可能性があるかと大いに期待されています。

本セミナーでは、ヒトの筋肉と身体機能との関係に焦点を当て、生体機構学、保健医療学、電気工学など様々な分野の研究者をお招きして講演いただきます。特に、近年理工学の最先端の研究により徐々に明らかになってきた、二関節筋(二つの関節に跨って作用する筋)が果たす重要な役割と必要性について議論を展開します。リハビリテーションやスポーツ医学に関心のある方、医師、理学療法士、一般市民、研究者、学生の方々など広くご参加をお待ちしています。

プログラム

13:00 開会挨拶

13:05~13:45

「二関節筋の存在意義・必要性 ~二関節筋研究の現状と課題について~」

講師: 熊本 水頼 京都大学・名誉教授



13:45~14:45 (オープンディスカッションを含む)

「リハビリテーションと二関節筋」

講師: 福井 勉 文京学院大学保健医療技術学部・教授



14:45~15:00 休憩

15:00~16:00 (オープンディスカッションを含む)

「運動の二面性と工学的実現」

講師: 大西 公平 慶應義塾大学理工学部・教授



16:00~17:00 (オープンディスカッションを含む)

「二関節筋を活用した自動車の運転操作革命 ~ツインレバーステアリングの開発~」

講師: 田島 孝光 (株)本田技術研究所 四輪R&Dセンター・主任研究員



主催 (社)電気学会 生体機構に学ぶ運動制御協同研究委員会

協賛 NPO法人 生体機構制御研究会

後援 慶應義塾大学新川崎先端研究教育連携スクエア
川崎市、公益財団法人川崎市産業振興財団

お問い合わせ

慶應義塾大学新川崎タウンキャンパス事務室

〒212-0032 神奈川県川崎市幸区新川崎 7-1

Tel: 044-580-1580 Fax: 044-580-1570

URL: <http://www.k2.keio.ac.jp/>

E-mail: k2-tc@adst.keio.ac.jp



【アクセス】 JR 横須賀線 新川崎駅下車 徒歩 10分
JR 南武線 鹿島田駅下車 徒歩 15分